

# RLP40 旋盤用無線信号伝達式プローブ



www.renishaw.jp/rlp40

## 製品仕様

	複合加工機および旋盤におけるワークの寸法計測及び芯出し	
	周波数ホッピングスペクトラム拡散方式による無線信号伝達方式使用周波数	
	2400 MHz ~ 2483.5 MHz	
	中国、欧州(全EU加盟国)、日本及び米国	
	その他の国々の詳細については、レニショーまでお問い合わせ下さい。	
-ス	RMIおよびRMI-Q	
	最大 15 m	
	セラミック 長さ 50mm ~ 150mm	
<u>、</u> み)	260 g	
ション	ラジオON ─►	ラジオOFFまたはタイマーOFF
	スピンON →	スピンOFF または タイマーOFF
スタンバイ時	最大 290 日:電源 ON / 電源 OFF オプションにより異なります。	
連続使用時	最大 450 時間: 電源 ON / 電源 OFF オ	プションにより異なります。
	±X, ±Y, +Z	
<b>但一方向繰返し精度</b> 1.00 μm 2 σ 値 (注意 1 参照)		
意2及び3参照)		
	0.40 N、41gf	
	0.80 N、82gf	
	5.30 N、540gf	
	IPX8 (EN/IEC 60529)	
	+5 °C ∼ +55 °C	
	み) ション <b>ペタンバイ時</b> <b>車続使用時</b>	周波数ホッピングスペクトラム拡散方式 2400 MHz ~ 2483.5 MHz 中国、欧州(全EU加盟国)、日本及び米国 その他の国々の詳細については、レニシ RMIおよびRMI-Q 最大 15 m セラミック 長さ 50mm ~ 150mm み) 260 g ラジオON → スピンON → スピンON → スピンON → スピンON (表大 290 日: 電源 ON / 電源 OFF オプ: 土X, ±Y, +Z 1.00 μm 2 σ 値 (注意 1 参照) 0.40 N、41gf 0.80 N、82gf 5.30 N、540gf IPX8 (EN/IEC 60529)

注意 1 この仕様は50 mmのスタイラスを使用し、480mm/minの速度でテストした場合の値です。 アプリーションでの要件にもよりますが、これよりかなり速い速度でも使用可能です。

注意 2 特定のアプリケーションで重要となる測定圧力とは、プローブがトリガーしたときにワークに負荷される圧力のことです。負荷される最大測定圧力は、トリガーした後(オーバートラベル時)に発生します。この値は、計測時の送り速度および機械の減速度などに関連するパラメータの設定に依存します。

注意 3 この値は工場出荷時に設定され、手動調整が可能です。詳細についてはRLP40 インストレーションガイドレニショーパーツ No. H-5627-8508.を参照して下さい。

詳細情報や最良のアプリケーションおよびパフォーマンスのサポートについては、レニショーまでお問い合わせいただくか、Webサイトwww.renishaw.jp/rlp40をご参照下さい。

レニショー株式会社

**F** 03-5366-5320

〒160-0004 東京都新宿区四谷4-29-8 レニショービル **T** 03-5366-5316 名古屋支社

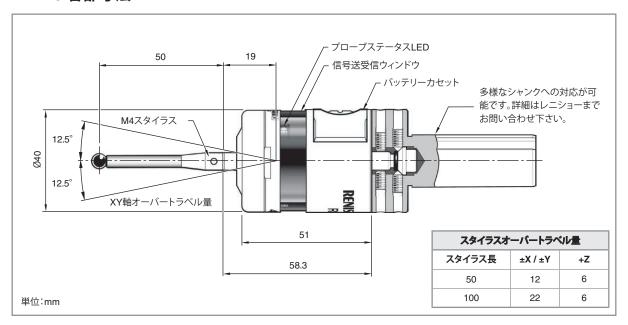
〒461-0005 愛知県名古屋市東区東桜1-4-3 大信ビル

**T** 052-961-9511 **F** 052-961-9514

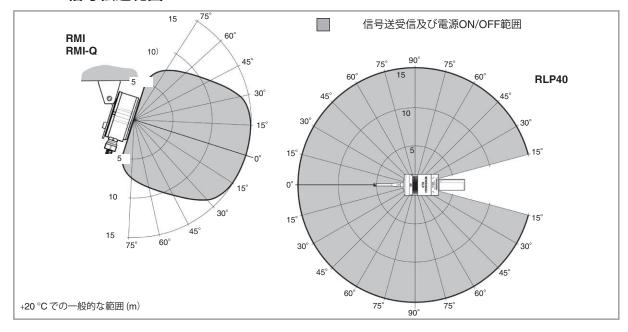
E japan@renishaw.com www.renishaw.jp



## RLP40 各部寸法



### RLP40 信号伝達範囲



### スペアパーツとアクセサリー類

スペアパーツとアクセサリー類を幅広くご用意しています。 スペアパーツとアクセサリー類のリストについては、 レニショーにお問い合わせ下さい。

世界各国でのレニショーネットワークについては弊社の Webサイトをご覧下さい。www.renishaw.jp/contact

発行日: 2016年9月

レニショーでは、本書作成にあたり、細心の注意を払っておりますが、 誤記等により発生するいかなる損害の責任を負うものではありません。

